

2006 年度

<p>科目名</p> <p style="text-align: center;">教育社会学特講</p>	<p>対象学科・学年 専攻科教福(専)1 回生</p>	<p>担当者</p> <p style="text-align: center;">松浦 善満</p>
<p>授業テーマ</p> <p>教育問題の社会的探求と解決策の臨床的検討</p>		
<p>授業の概要と目標</p> <p>いじめ・不登校・社会的引きこもり・学級崩壊・学力問題など教育問題の実態をリアルに提示し、その分析を教育社会学の手法をもちいて分析するとともに、解決策や対応策について吟味・検討する。 受講生には教育問題への関心を高めるだけでなく、一市民としての対応策を提案していただく。</p>		
<p>評価方法</p> <p>授業出席・授業発表・試験を総合して評価する</p>		
<p>テキスト</p> <p>当日紹介 販売</p>	<p>著者</p> <p>松浦善満</p>	<p>出版社</p>
<p>参考書</p> <p>いじめにとりくんだ国々</p>	<p>著者</p> <p>土屋基規・PK/スミス</p>	<p>出版社</p> <p>ミネルバ 書房</p>
<p>授業スケジュール・内容</p> <p>授業スケジュール・内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、教育社会学へのいざない 2、少年非行の社会学 (1) 3、少年非行の社会学 (2) 4、少年非行の社会学 (3) 5、いじめ問題の社会学 (1) 日本のいじめ 6、いじめ問題の社会学 (2) 世界のいじめ 7、不登校問題の社会学 (1) 現状分析 8、不登校問題の社会学 (2) 対応策 9、不登校問題の社会学 (3) ある教師の対応・ケーススタディー 10、学級崩壊の社会学 (1) 現状分析 11、学級崩壊の社会学 (2) その対応策 12、学級崩壊の社会学 (3) 教師の現状 13、教育問題と教師 (1) 多忙化問題 14、まとめ (1) 15、まとめ (2) 		